

## エネルギー・環境の選択肢に関する意見聴取会

### 意見表明者の意見概要一覧（富山会場）

意見表明 番号	意見表明概要
1 ゼロシナリオ	<p>失敗から学ぶ事故防止の観点からすれば、原子力発電所に関するリスクは、福島原発事故の原因説明が終了していない現時点では無限大である。</p> <p>他方、オイルショック時、昭和天皇死去の際の政府・国民の対応を思い出せば、さらなる節電が十分可能である。</p> <p>これらからすれば、官民国を上げてあたれば、ゼロシナリオが唯一の選択であることは明白である。</p>
2 ゼロシナリオ	<p>安全性が第一。</p>
3 ゼロシナリオ	<p>地震列島に原発はいらない。技術的にも人間の手に負えないものであるから。人間や環境の末代に渡る犠牲無しには立ち行かないものだから。</p>
4 20～25 シナリオ	<p>原子力発電は推進すべきである。また、今回の福島の事故で、人的被害が無い事から、安全性が証明されたと判断すべきである。原子力発電よりもっと危険な事があるが、そのことを無視する姿勢の反対派の方が問題である。</p>
5 3つのシナリオ 以外	<p>原発は直ちに廃止。</p> <p>福島第一原発一号炉は水素爆発の以前から中央制御室の放射能濃度の上昇がみられ、退避せざるをえなかった。それは、水素爆発以前の地震動によって重要な配管などの亀裂、破断を疑わせるに十分である。</p> <p>津波の来襲以前に保守電源用の鉄塔の倒壊、ディーゼル発電機の燃料タンクの倒壊など、女川、東海第二、東通なども同様の被害で放射能漏れの事故に至らなかったのは、まったくの幸運に過ぎない。</p> <p>政、財、官、学、司法、マスコミの「原子力村」が原発の安全神話を作り出してきた。その「原子力村」の原子力安全委員会や保安院のいう、他の原発は安全など、どうして信用できるのか。ストレステストの妥当性の判断など全くの茶番だ。</p>
6 ゼロシナリオ	<p>使用済み燃料棒の処理方法も確立されてない物質を燃料として使用するのは犯罪です。他の意見発表会で、福島の原発事故での被ばく者で、病気になった人は居ないと声高らかに発表されていました。その方の自宅に燃料棒をおさめ、燃料棒と一緒に生活して、被ばくしないことを証明してほしいと思います。</p>

	<p>今回の事故で福島県をはじめ、近隣県と日本国民に死ぬほどの金銭的、精神的負担をかけたことを政府や電力業界さらに財界は早急に謝罪し、真摯に弁済すべきである。事故当時私はいのちを掛けて、給水作業を志願しました。爆発させないためには燃料棒を抱いてでも水に浸すべき状況下、どなたも建屋ないに入る人はいませんでした。</p> <p>東京電力の従事者や、政府と官僚の関係者の中には誰一人そのような働きかけをされた人はいませんでした。現在再稼働するに当たっても全くこの点には触れられていません。</p> <p>亀岡の交通事故と同様加害者の人権を守り、被害者の人権はないがしろにされたまま、次つぎと再稼働されています。</p> <p>この様な状況で、原子力発電をなくすことはできないと思います。行政と国民が一つの目標（原子力発電をゼロにする）に向かって全力を傾注する以外に原子力発電は無くならないと考えます。</p>
7 15 シナリオ	<p>エネルギーが生活・経済に多大なる影響を及ぼすことを考えると、不安定かつ未成熟な再エネに多くを頼ることは難しい。かといって明確な安全策が示されない原発を、事故前と同じように扱うことは出来ないことから、15 シナリオを軸に意見を述べたいと思います。</p>
8 15 シナリオ	<p>深刻な電力不足をさけるためには原発はある程度必要である。社会的混乱を引き起こさないよう安定供給を重視しながら再生可能エネルギーや火力発電の導入をはかる事が必要である。</p>
9 ゼロシナリオ	<p>福島の事故は人災であり、未だ収束していない。事故原因も解明されていない。それならば、再稼働は時期尚早と言わざるを得ず、増設なんてもってのほか。</p>
10 ゼロシナリオ	<p>急速な人口減少社会（約100年で半減）である我が国においては、電力需要も年々減少することが明らかである。すべての原発が停止していても停電が起きなかったことも、これを証明している。現在の人類の力では使用済み核燃料を処理することができない以上、一刻も早く「脱原発」すべきである。</p>
11 3つのシナリオ 以外	<p>当面、原子力はゼロとして、許容される危険性とそれに必要な資金の用途を合理的に決めてから、100年以内に次世代技術を確立してから原子力利用を再開する。</p> <p>それまでの間は主に火力を改良して補完する。地球温暖化対策の必要性については、根本的に科学的な見直しの必要がある。</p>
12 20～25 シナリオ	<p>電気は安値で提供されないと、日本の経済は破綻してしまう。新エネルギーで原発に代わるものが出来るまでは、原発の継続が必要。また、CO2 排出についても現在の様な石油、石炭を利用した火力発電では、世界と約束した25%削減は、全くを持ってして守れないものになってしまう。</p>

7月27日（金）時点作成のため、当日意見表明する内容と異なる場合があります。